



Colloquium Lecture, Department of Mathematics, Faculty of Science

神戸大学理学研究科数学教室談話会

日時：2026年4月24日(金) 17:00-18:00

場所：B428-430

講演者：本田 あおい 氏

(神戸大学大学院理学研究科数学専攻)

講演題目：SHAP とは何か

— 機械学習モデル解釈の数理 —

要 旨：

Lundberg and Lee の論文 "A Unified Approach to Interpreting Model Predictions" は、被引用数 55,000 件を超える、機械学習モデルの解釈における代表的論文である。本講演では、同論文で提案された SHAP について、その理論的基盤である Shapley 値から紹介する。特に、特徴量集合上に誘導される価値関数が一般には非加法的集合関数として捉えられることに着目し、特徴量間相互作用と寄与配分の構造を具体例とともに明らかにすることを通して、機械学習モデルの解釈を非加法性の観点から理解するための視点を提示したい。

同日 16:30 より 数学教室談話室(B棟4階)にて お茶・お菓子を用意しております。
皆さまお気軽にご参加下さい。

談話会 HP <https://www.edu.kobe-u.ac.jp/sci-math/activities/seminar/lectures.html>

問い合わせ先 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

神戸大学大学院理学研究科数学教室

村山 拓也

Tel:078-803-5613 Email:murayama@math.kobe-u.ac.jp